契（ちぎり）通信VOL.195

２０２２年３月２９日発行
株式会社チキリ　社長室編集

春の訪れ

暑さ寒さを繰り返し春がやってきました。各地の桜の開花の話題がニュースでも伝えられ、沼津でも先日の週末などは車でちょっと走ると、そこかしこに桜の花が美しく咲いている光景を目にすることが出来ました。願わくばウクライナにも平和な春が訪れることを願います

そんな中、ワクチンの３回目接種を終えました。６１歳の私は、ファイザー２回に今回はモデルナでしたが、腕の接種した部分が多少痛かったくらいでほとんど副反応はありませんでした。一方先日２５歳の次男がモデルナ２回の３回目もモデルナの接種を受けたのですが、かなり強い副反応が出て、接種翌日３９度まで熱が上がり、バファリンを飲んでも１日中熱が下がらず、頭痛もあり大変だったようです。その翌朝には熱も下がりましたが、やはり若い人ほど副反応は強い様です。

全国の感染者数は少しずつ減っていますが、第６波の時のように急激な減少は見られません。また、欧州では早々と規制を緩和していますが、再度感染者数が増加するなど、緩和が早過ぎたという話も出ています。いったい我々は何時コロナから解放されるのでしょうか。

代表取締役　服部厳一郎

なんだ・かんだ

◆　建物の維持　◆

先日の日経新聞に、インフラの老朽化の記事が出ていました。日本では高度経済成長期の前後から整備された道路、水道、橋、トンネルなどのインフラ施設が急速に老朽化していて大きな事故が起きやすい状況になっていることに警鐘を鳴らしていました。記憶に新しいものでは、中央自動車道の笹子トンネルの天井が崩落した事故がありました。

国土交通省によると 2033 年時点で建設から 50 年以上が経過する道路橋は全体の 63%、トンネルは 42%、水門など河川の管理施設は 62%に達するそうです。

事故が起きないようにするには、定期的な補修や更新が必要になりますが、あまりに費用が掛かりすぎるので簡単にはいかない状況です。

ずいぶん前ですが全国の橋の調査が行われ当社も簡易な橋の架け替えの工法を役所へ営業に回った時期がありましたが、検査の結果問題がある橋でも、補強などの延命措置が取られるのがほとんどで、抜本的に更新するというものはほとんどありませんでした。費用のことを考えればそれが現実的だと思います

この記事を読んでいて自分の家の事を当てはめてみました。1986 年に作った家は今年で 36 年経ちます。ＲＣ造（鉄筋コンクリート）三階建ての建物ですが、これまで 2 回外壁の改修をしてきました。何回か雨漏りがありましたが、コーキングの劣化と屋内機器の配管接続部分のパッキンの劣化等が原因でした。ただ、気が付かなくてしばらく放っておいた時間が結構あるので、コンクリート内部で鉄筋が腐食し将来的に爆裂しないか心配しています。現在前回の全面補修から 8 年が経ちます。数年後にはまたやらなければならないのですが、今から補修のための積立をしなければなりません。当たり前ですが、公共施設同様建物の維持にはお金が掛かります。

また、建物の経年劣化以上に困っているのは、ライフスタイルの変化に建物が合わなくなってきているということです。

二世帯住宅で建てた建物は、新築当初両親は 50 代、私も 20 代半ばでした。1 階がガレージ、2 階が両親、３階が私たち夫婦の住まいとして立てたのですが、それから 36 年の間に中に住む者の状況は大きく変化して来ました。

両親は二人とも車椅子のお世話になり、1 階から 2 階への階段には簡易型の昇降機を後付けで設置しました。現在は父が他界し、母が施設に入り昇降機も動いていません。また、私たちの子供も社会人となり県外へ出てしまったので、広い家に家内と二人きりとなり気が付けば私も 60 歳を過ぎて、3 階へ上がるのがきつくなってきました。その内 2 階から 3 階へ上がる階段にも昇降機が必要になるかもしれません。

また、県外に出ている子供が帰ってきて、結婚したり、子供が出来たりすれば、この建物に住む、住まないに関わらず、更に建物の利用方法は変化していきます。

建物はその維持に大変お金が掛かりますが、それ以上にその建物のスペックを住む人の変化に合わせ続けることも非常に大変だと思います。新築時にどれだけ将来の変化を予想した仕様にするかが重要だと思います。

社員ブログ

●　日常の幸せ　●

総務部　荻野容子

連日のコロナ感染にまつわるニュースなど、まだまだ先行きが不安定なご時世ですが、そんな中でも小さな幸せを噛みしめています。

わが家の毎年恒例行事のひとつ「初日の出」。ここ何年か天気に恵まれず見ることが出来なかったのですが、今年は水平線から昇るきれいな初日の出を見ることができ、家族揃って新しい年のスタートに希望を持ちました。

初詣で家族でおみくじの「運試し」。驚いたのは家族皆で大吉をひき、喜ぶ前にちょっとしたパニックになりました。

そして、先日自分の誕生日を子供たちがお祝いしてくれる事になり、今までもちょっとしたバースデーカードやお花などはもらっていたのですが、今年は手作りのバースデーケーキでお祝いをしてくれました。試行錯誤しながらも何とか完成したケーキ。子供たちの気持ちいっぱいの最高のプレゼントです。子供たちは嫌がりましたがおもいっきりハグしてしまいました(笑)

日々の些細な出来事ですが幸せを感じ、今年も楽しく過ごしていこうと思う今日この頃です。

■　防錆洗浄剤ステイブライト　■

花王が高い洗浄力と防錆機能を併せ持つ金属部品用の防錆洗浄剤「ステイブライト」を発売しました。洗浄後の、輸送・保管にいたる工程で錆による不良を抑え、個別包装を減らし工程コストを減らせます。

洗浄成分が汚れを除去し、防錆成分が高撥水性の膜を形成して結露水を寄せ付けないように表面を改質。洗浄１回で防錆効果は約３カ月続く見込みです。また、60℃の洗浄温度を 40℃―28℃まで抑えられるため、二酸化炭素排出量は 60-90%減らせる、環境にも優しい製品です。

ご興味がある方は当社営業にお尋ねください

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思います。次回からの発送を中止させて頂きます。

株　式　会　社　チ　キ　リ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610　Fax 055-973-1534
E-mail gen@chikiri.com　URL http://www.chikiri.com/